

2018年2月19日

社 員 各 位

東京都文京区根津1-21-5  
応物会館  
公益社団法人 応用物理学会  
会 長 保立 和夫

## 第 8 5 回 定 時 総 会 開 催 案 内

本会は第85回定時総会を下記の要領で開催いたします。万障繰り合わせの上、ご出席くださいますようお願い申し上げます。

定款によって、総会構成員（社員）は代議員となっており、総会成立にはその過半数の出席を必要とします。本総会では、会員にとって重要な議案の審議および報告が行われます。ぜひとも総会にご出席いただき、本会の運営が滞りなく行えますようにご協力をお願いいたします。

やむをえず会場にお出かけいただけない場合は、2018年2月28日（水）正午までに委任状を本会にご提出ください（この場合も出席とみなされます）。なお、今回も電子委任状システムを導入いたしますのでご利用ください。

理事会が総会に提出する議案等は下記のとおりです。詳細の資料は総会席上で出席者に配布いたします。なお、同一資料は2月21日頃にホームページにも掲載されますので、事前にご一読ください。

本会のホームページ：<https://www.jsap.or.jp/>  
お問い合わせ先：e-mail：[ap.soukai@jsap.or.jp](mailto:ap.soukai@jsap.or.jp)

————— 記 —————

日 時 2018年3月8日（木）16：00－17：20（受付15：30－）

会 場 東京都文京区湯島1-7-5 東京ガーデンパレス 高千穂

議 案

1. 2017年度事業報告および決算報告書案承認の件
2. 第57期役員選任の件
3. 2018年度代議員推薦委員会委員選任の件

報告事項

1. 2018年度事業計画および正味財産増減予算書の件
2. 学会事務所移転
3. その他

資料1 2017年度事業報告および決算報告書案承認に関する件(2017年度1月~12月)(議案1)

学術講演会は、春季にパシフィコ横浜、秋季に福岡国際会議場にて予定どおり開催しました。講演出題数は春季4,048件、秋季3,981件でした。海外学会との連携強化のため、OSAとのジョイントシンポジウムを予定どおり開催し、支部、分科会などでも講演会や研究会を開催しました。論文誌等の発行については、「応用物理」、「JJAP」、「APEX」を予定どおり発行しました。社会への啓発活動等として、論文誌等による学術研究成果の公開、人材育成、科学教育関係啓発活動、男女共同参画を推進しました。他の事業として、本部、支部等における表彰、海外学会との国際交流を実施しました。処務として総会、理事会等を開催し、第57期の役員候補者及び代議員選挙を実施しました。

1. 事業の状況

2017年度の主な事業を下記の通り報告いたします。

- 1) 研究発表会および学術講演会、懇談会、見学会、展示会等の開催
  - ・春および秋に学術講演会を実施。
  - ・支部・分科会・研究会・新領域グループの行事を308回開催。
  - ・国際会議を主催および共催により22件開催。
- 2) 論文誌、機関誌および図書の刊行
  - ・和文機関誌「応用物理」(第86巻)を12回刊行(1~12月分)。
  - ・英文論文誌APEX(Applied Physics Express) Vol.10の紙版を12回、オンライン版を毎週発行。
  - ・英文論文誌JJAP(Japanese Journal of Applied Physics) Vol.56の紙版・オンライン版を12回発行。
- 3) 応用物理学に関する社会への普及啓発活動
  - ・英文論文誌・機関誌・講演会・研究会等を通じた学術研究成果の公開と社会への普及応用。
  - ・人材育成、科学教育・啓発活動、男女共同参画を推進。
  - ・関連学協会との連携による社会啓発活動を推進。
- 4) その他、本会の目的を達成するために必要な事業
  - ・本部、支部、分科会における各種表彰を実施。
  - ・国際交流。
  - ・関係学術団体との連携および協力。
  - ・事務所移転

2. 処務の概要

2017年度の主な処務を下記の通り報告いたします。

- ・定時総会1回、理事会7回、戦略会議8回、ならびにその他の会合を開催。
- ・役員、職員、契約、寄付金、主務官庁等に関する事項を実施。

3. 2017年度正味財産増減計算書案の概要

(単位:千円)

2017年度	一般	支部	分科会	研究会	新領域	基金会計							内部取引 消去	合計	
						応物 21	光・量エ レ業績 賞	女性 研究者 業績賞	化合物 半導体	高野 基金	学術・ 教育 基金	応物 将来 基金			
一般正味財産 増減の部															
経常収益計	791,270	43,491	208,358	26,689	1,946	1,075	215	679	952	5,396	5,752	20	▲ 87,386	998,459	
経常費用計	825,096	45,955	201,019	24,677	1,709	1,075	215	679	952	5,396	5,752	20	▲ 87,386	1,025,161	
経常外費用計	1,504	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1,504	
増減額	▲ 35,330	▲ 2,463	7,339	2,012	237	0	0	0	0	0	0	0	0	▲ 28,206	
指定正味財産 増減の部															
指定増加	23,600	0	0	0	0	0	0	0	0	3,011	9	1,985	0	28,605	
指定減少	23,426	0	0	0	0	1,075	215	679	952	5,396	5,019	20	0	36,784	
増減額	174	0	0	0	0	▲ 1,075	▲ 215	▲ 679	▲ 952	▲ 2,385	▲ 5,010	1,965	0	▲ 8,179	
正味財産 増減額	▲ 35,157	▲ 2,463	7,339	2,012	237	▲ 1,075	▲ 215	▲ 679	▲ 952	▲ 2,385	▲ 5,010	1,965	0	▲ 36,385	
期首残高	1,134,391	15,934	201,062	18,490	354	1,075	514	1,948	5,271	225,593	94,108	0	0	1,698,739	
期末残高	1,099,234	13,470	208,401	20,502	590	0	299	1,268	4,318	223,208	89,098	1,965	0	1,662,354	

- 1) 学会全体の一般正味財産は28,206千円減少、指定正味財産も8,179千円減少となり、正味財産は合計36,385千円減少しました。
- 2) 一般会計は、経常収益791,270千円に対し経常費用は825,096千円、経常外費用は1,504千円となり、一般正味財産は35,330千円減少しました。収益面では、講演会事業収益の増加があったものの、会費収益、機関誌広告料収益の減収などにより、前期比2,564千円の減収となりました。費用については、春季学術講演会をパシフィコ横浜で開催したことによる会場費の増加や学会運営安定化の為に事務所を建設したことに伴う一時費用が発生したことにより43,592千円増加しました。
- 3) 支部会計の当期一般正味財産増減額は2,463千円の減少となりましたが、支部全てにおいて2018年度事業運営に影響を及ぼす財務状況は見当たりません。
- 4) 分科会会計の当期一般正味財産増減額は7,339千円の増加となり、分科会全てにおいて2018年度事業運営に影響を及ぼすような財務状況は見当たりません。
- 5) 研究会会計の当期一般正味財産増減額は2,012千円の増加となり、研究会全てにおいて2018年度事業運営に影響を及ぼすような財務状況は見当たりません。なお、ランダム系フォトエレクトロニクス研究会は2017年度をもって活動を終了しました。
- 6) 新領域Gr会計の当期一般正味財産増減額は237千円の増加となりました。

- 7) 応物資金21は設立目的の通り社会啓発活動に使用し、2017年度をもって寄附金の募集活動を終わりました。
- 8) 光・量子エレクトロニクス業績賞基金については、基金から第19回受賞者（1名）に2018年第65回春季講演会にて賞状の授与と記念品を贈呈する予定です。
- 9) 女性研究者研究業績・人材育成賞基金については、基金から第8回受賞者（3名）に2018年第65回春季講演会にて賞状の授与と記念品を贈呈する予定です。
- 10) 化合物半導体エレクトロニクス業績賞基金については、基金から第8回受賞者（1名）に2018年第65回春季講演会にて賞状の授与と賞金を贈呈する予定です。
- 11) 高野榮一光科学基金については、高野榮一光科学基金委員会にて審議し、承認された各種会議などへ補助金が拠出されました。また、光工学業績賞・功績賞を設立し各々1名を選考しました。受賞者には、高野榮一光科学基金記念講演会にて賞状と記念品、賞金を贈呈する予定です。
- 12) 応用物理学学術・教育奨励基金については、リフレッシュ理科教室や男女共同参画事業などに支援を行いました。
- 13) 応用物理学学会将来基金を設立し会員および企業に寄附金の募集をしました。集めた基金は次年度の事業に使用する予定です。

## 資料2 第57期役員を選任に関する件（議案2）

役員候補者選挙の結果、役員候補者（50音順）は以下のように理事会にて確認されました。

会長1名

財満 鎮明 （名大）

理事16名

河西奈保子 （首都大）  
 加藤 景三 （新潟大自然科学）  
 神成 文彦 （慶應大理工）  
 木須 隆暢 （九大シス情）  
 葛生 伸 （福井大工）  
 黒岩 丈晴 （三菱電機）  
 杉井 信之 （日立）  
 染谷 隆夫 （東大工）  
 高橋 琢二 （東大生研）  
 高原 淳一 （阪大工）  
 波多野睦子 （東工大工学院）  
 馬場 俊彦 （横国大工）  
 藤原 巧 （東北大工）  
 本久 順一 （北大情報科学研）  
 安田 哲二 （産総研）  
 吉田 隆 （富士電機）

監事1名

保立 和夫 （豊田工大）

（参考）留任予定役員一覧（選挙公示時）

理事12名 宇佐美徳隆（名大）、大淵真理（富士通研）、木本恒暢（京大工）、下村哲（愛媛大理工）、辰巳哲也（ソニーセミコンダクタソリューションズ）、田中功（山梨大クリスタル研）、筑本知子（中部大超伝導センター）、筒井一生（東工大IIR）、中村雅一（奈良先端大物質創生）、西山彰（東芝メモリ）、平野嘉仁（三菱電機）、森村浩季（NTT）

監事1名 長我部信行（日立）

## 資料3 2018年度代議員推薦委員会委員選任に関する件（議案3）

2018年度も規程に則り、代議員の選出をいたします。なお、2017年度代議員推薦委員会から以下の方々2018年度代議員推薦委員会委員として推薦されました。

委員長

第57期会長

委員 会長推薦（3名）

第57期副会長

黒岩 丈晴 （三菱電機）

梶川浩太郎 （東工大）

代議員経験者からの選出（5名）

伊藤 公平 （慶應大）

河西奈保子 （首都大）

佐藤信太郎 （富士通研）

田中 拓男 （理研）

平本 俊郎 （東大）

事務局長

田井 修市